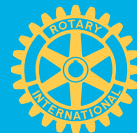




人類に奉仕する
ロータリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



会報

2016 ▶ 2017
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **友情の和を拡げ
奉仕の和を拡げよう**

会長／渡邊裕久 幹事／高橋理佳

プログラム

(第41号・第42号)合併号

●本日

「IM」／羽幌サンセットプラザ

会員誕生日

松村 泰 年
山本 讓 二

結婚記念日

辻本 哲也

●次週予定

－振替休会－

No. 2742

第41回 5月21日

出席報告

前例会

会員総数……………35名
出免会員……………5名
出免出席……………3名
基準会員出席……………16名
出席率……………57.58%

前々会

第38回 4月26日

欠席会員……………15名
内メイクアップ……………5名
修正出席率……………68.75%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

📝 会長報告 ……………

- 5月13日、ライオンズ国際競技会331-B地区第63回地区年次大会に出席しました。3時30分から文化センターでの式典に続き、6時15分よりスポーツセンターで開かれた晩餐会にも出席しました。式典の時には、席がステージのひな壇でしたので、時間がとても長く感じました。331-B地区内より1100名のライオンズメンバーとライオンレディーが参加という事で、とても盛会でした。

📝 幹事報告 ……………

- 赤平RC、妹背牛RCより4月会報と5月例会案内を受領しました。
- ロータリー財団100周年記念シンポジウムピ

デオ収録DVDディスクが届いています。パソコンでご覧になれますが、家庭用DVDでは視聴出来ません。ご覧になりたい方は幹事まで申し出て下さい。また、このDVDはネット配信禁止です。

- 5月21日(日)に開催されますIMについてですが、午前10時15分産業会館前集合、10時30分出発となります。遅れないようにお願いします。また、到着後各自で昼食を取っていただきますが、当日昼食代をお渡しいたします。

📺 ニュニクBOX ……………

- 中井会員我が生き立ち楽しみにしています。時間はたっぷりあります。 渡邊会長

前 回 653,750円

今回 1,000円
累計 654,750円

プログラム……………

「我が生い立ち」

中井 佑史 会員

今年4月に入会させていただきました北海道電力留萌営業所の中井です。

この度は、「我が生い立ち」ということで貴重なお時間を頂きましてありがとうございます。改めて自分の人生を振り返ってみました。平凡な人生であり、興味を引くエピソードもあまり無いなかでのお話となりますが、少しでも私の人となりを知っていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

私は、昭和43年8月31日に釧路市内の病院で生まれました。当時、両親は深川市に住んでおり、父はブラザーミシンという会社に勤めていましたが、初めての出産だったので、母の実家がある釧路市に里帰りして出産したと聞いています。

家族は、両親と1才年下の妹の4人家族で、深川には小学校4年生まで住んでいました。深川では、少々町外れの錦町というところに住んでいたため、子供の頃は、よく友達と近所の田んぼで日が暮れるまでカエルや魚とりをしていました。また、入会のときにもお話ししましたが、当時は桜山レジャーランドや芦別レジャーランドへ遊びにいったこと、夏は、留萌の黄金岬にも海水浴に来たことなど楽しい思い出がたくさんあります。

その後、小学校4年生のときに父の転勤で札幌市の南区澄川というところへ引っ越しました。当時、札幌は初めて行く土地だったため、それまでの長閑な生活から大都会へ行くことになり、とても不安に思ったことを記憶しています。ただ、住んでみると、思ったよりも南区は自然が多く、近くではクワガタやザリガニが取れるなど、すぐに馴染むことが出来ました。札幌では、澄川小学校、澄川中学校、藻岩高校と進学し、小学校では町内会野球、中学校はバスケット

ボール等、少々運動もかじりましたが、スポーツに打ち込む根性も無かったため、高校時代は帰宅部でした。

また、高校時代は、同世代の方はご存知かも知れませんが、「哭きの竜」というマージャン漫画が流行っていて、漫画を読むことに飽き足らず、実際に友達とマージャンをやり始め、授業中も自分の牌の積み方と配牌のパターンを研究するなど、少々、横道にそれた時代がありました。そのような高校時代を送ったからか1回目の大学受験に失敗。浪人生活は、自分が招いたことで親に負担をかけるのも嫌だったので、自宅浪人の道を選びましたが、なかなか成績は伸びず、結果として、2回目の受験で何とか秋田大学に滑り込むことが出来ました。

秋田大学では、鉱山学部電気工学科に入学しました。電気については、子供の頃から電気工作が好きで中学、高校時代はどちらかという数学、物理を得意としていたので、自然な選択だったと思います。ただ、鉱山学部という学部は、全国で唯一の学部で、地質工学科や採鉱学科等のユニークな学科がありました。

秋田で大学生活を送るにあたり、親元を離れて生活するためには多額のお金がかかりますが、実家はあまり裕福な家庭ではなく、また一浪している負い目もあったため、学生寮に入ることになりました。この学生寮が特殊な寮で、学生が全ての寮運営を行ういわゆる自治寮とうものでした。寮生数は約200人おり、寮費の集金のほか、給食調理員の雇用や食材・光熱費の支払い、その他全ての取決め事項を寮生のみで決める等、全て学生が運営していました。部屋は先輩と後輩の組合せで2人部屋でしたが、寮費は食費、光熱費等も含めて2万円前後という安さでした。

私は昭和63年に入学しましたが、入寮案内では、学生服を持ってくるように記載があり、何に使うかも分からず案内のとおり持っていくと、それは新入寮生の歓迎会に着る正装ということで、いわゆる昔のバンカラ風の服装でイベントを行うものでした。

秋田県は、一人当たりの日本酒消費量が日本一という酒処ということもあり、寮では様々な

行事が行なわれ、その都度飲み会となるほか、毎日、何処かの部屋で飲み会が催されていていました。よって、非常にお酒を飲む機会が多く、最初はとても辛く感じていましたが、次第に鍛えられるとともに、その楽しみを覚えていきました。また、お酒を注がれるときのお猪口の持ち方から始まり、自分の酒量の限界や意識を失った時にどの様になるか。酔ったときの吐き方まで、お酒に関わる様々な勉強・経験をすることが出来、社会人になってから大いに役立ったと思っています。

このように、秋田での大学生活は、寮生との付き合いを中心に、様々な出身地の先輩・同期、後輩と苦楽を共にし、様々な語らいを通して自身が大きく成長できたとともに、とても楽しい学生生活を送ることが出来たと思います。今でも盆・正月などに、北海道在住の寮生が札幌に集まって飲み会を行うなど、長い付き合いとなっています。

この後も秋田での寮生活が4年間続き、無事、卒業することとなりました。就職先は、専攻が電気工学科であり、地元就職を希望したため、第1希望は北海道電力だったのですが、幸い当時はバブルが続く売り手市場だったということもあり、希望どおり北海道電力に就職することが出来ました。

社会人となってからは、平成4年に旭川支店に入社後、平成6年に浜頓別営業所、平成8年8月に深川営業所、平成11年には東京にあるエネルギー関連の財団法人に出向、平成13年に札幌本店、平成20年に岩見沢支店、平成23年に再び本店、平成26年に函館支店、平成29年4月に今の留萌営業所へ転勤となり、入社以来25年間で8回の転勤を経験しています。また、函館支店までは、配電部門といって電柱や高圧・低圧電線等を管理する技術部門に所属していましたが、留萌では営業所長ということで、初めて営業関連の業務にも関わり、ここ1ヶ月半は様々な勉強をさせていただいています。

これまでに勤務地を振り返ると、最初の勤務地である旭川は、会社に入って見聞きすることが初めての事ばかりで、あっという間の2年で

した。

初めての転勤先である浜頓別は、人口が5千人弱の町で、最初は少々寂しさも感じましたが、それも最初の内だけで、地元の方が温かく迎えていただいたこともあり、すっかり地元の方々と仲良くなり、楽しく過ごすことが出来ました。また妻とは、秋田大学時代に知り合い、長距離で行き来を続けていたのですが、秋田と浜頓別では片道12時間ほどかかっていたことから、思い切って結婚して、新婚生活を始めた思い出の地でもあります。

その後の深川は、子供の頃引っ越してから約20年が経ち、街並みは大きく変わっていました。前段でお話した桜山レジャーランドは閉鎖されているなど、少々寂しさを感じましたが、街は住み易く、妻と2人で近隣の観光地巡り等も楽しみました。

次の東京は2年間でしたが、少々長い旅行をしていた気分でした。東京では、千葉県との県境にある江戸川区というところに住んでいましたが、朝の通勤列車はいつもすし詰め状態で通勤ラッシュの厳しさを思い知らされた反面、ディズニーランドやお台場等、観光地には事欠かず、様々な観光スポットを妻と見て回ることが出来ました。

その後、札幌に戻り、岩見沢、札幌と勤務しましたが、その間に平成15年には長男舜成が、平成18年には長女詩織が生まれて家族が増えるとともに、平成23年に札幌市内に自宅を購入。平成26年の函館への転勤では、初の単身赴任となりました。

これまでの人生を振り返ると、会社の転勤で人口5千人の浜頓別から1,300万人の東京まで、様々な土地に住むこととなり、最初は少々不安を感じたこともありましたが、どの町もしばらく住めば、良いところが見えてきて居心地がよくなりました。次の町へ引越す際は何となく寂しい気持ちとなることも多々ありましたが、それぞれの土地に住み、様々なことを実体験することが出来て、人生の幅を大きく広げることが出来たと思っています。

仕事の面では、旭川の入社から深川までは、

第40回 5月17日(水) 天候/晴

配電部門の担当者として、工事設計や保守業務、停電時の修理作業等、様々な業務を行ってきました。特に比較的小さな町である浜頓別や深川での仕事では、地元の電気工事会社の皆さんと仕事・プライベートの両面で関わる機会が非常に多く、どの町でも温かく歓迎していただき、楽しく過ごすことが出来ました。また、悪天候等により大規模な停電事故が発生したこともあり、その際は、社員や工事会社さんも含めて関係者を総動員して対応にあたってきました。時には、徹夜で復旧作業を行うことともあり、お客さまからは停電が長時間に亘り、怒られることも多々ありましたが、一方で、手間取りながらも停電が解消されたときに、ありがたいとお礼の言葉を掛けていただくお客さまもいて、単純ですが、この様なときこそ私たちは地域への貢献を実感し、仕事の遣り甲斐を感じる事が出来ると思っています。

現在は、5年前の東日本大震災以降、電力会社を取り巻く環境は大きく変わり、電気料金の2度に亘る値上げ等、皆さんには多大なるご負担をお掛けして、大変申し訳なく思っています。一方では、法的分離といいますが、平成32年までに電力会社の発電・販売部門と流通・ネットワーク部門を分離することが既に法的に定められており、社内では、様々な議論・検討が進められています。

そのような中、私がこれまで所属してきた配電部門はもとより、北海道電力として会社全体の使命は、より安い電気を安定して絶え間なく送り届けることで地域に貢献することであり、これまでと何ら変わらないものと考えています。

これから数年の間に、北海道電力は大きく変わるようになると思いますが、北海道に住む皆さま全てがお客さまという電力会社特有の性格から、地域の皆様との関係が非常に大事と考えており、今後も大切にして行きたいと考えています。

留萌での生活は、転勤族の宿命のため、数年後には転勤となると思いますが、これまでと同様に留萌の良いところを知り、少しでも地域に貢献できるよう微力ながら努力したいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

以上で、拙い話で恐縮ですが、私の話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



プログラム

(第41号・第42号)合併号

- 本日
来賓卓話「発達と障害」
留萌市幼児療育通園センター
センター長 松下 高広様
- 次週予定
「我が生い立ち」 関野 紘史 会員
「委員長退任挨拶」

配偶者誕生日
佐々木 留美子

結婚記念日
松村 泰年

No. 2743

第42回 5月31日



前
例
会

会員総数……………35名
出免会員……………5名
出免出席……………5名
基準会員出席……………30名
出席率……………100.00%

前
々
会

第39回 5月10日

欠席会員……………10名
内メイクアップ……………1名
修正出席率……………73.53%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

2016～2017年度 国際ロータリー第2510地区

第1グループ都市連合会

IMテーマ「改革のとき、変わるロータリー 変わらぬロータリー」

とき：5月21日(日) ところ：はぼろ温泉サンセットプラザ 2Fホール

総合司会／総務委員長 長谷川裕昭	14:55	謝辞	ガバナー補佐 石川 士史
懇親交流会司会／懇親交流委員長 蛭名 修	15:05	次年度IM開催地発表並びに 次年度ガバナー補佐紹介	ガバナー補佐 石川 士史
12:30 登録開始			
13:00 開会の挨拶 IM実行委員長 出口 治康		次年度ガバナー補佐挨拶	深川RC次年度ガバナー補佐
点鐘 ガバナー補佐 石川 士史			轡田 光章様
国歌・ロータリーソング斉唱		今年度ガバナー補佐へ記念品贈呈	
「奉仕の理想」		直前ガバナー補佐 高田 潔様	
「四つのテスト」唱和			
妹背牛RC会長 梅澤 見堂様	15:20	閉会の挨拶	IM副実行委員長 大橋 鉄夫
【物故会員追悼】			点鐘 ガバナー補佐 石川 士史
歓迎の挨拶 羽幌RC会長 原田 正志		諸事お知らせ IMSAA 茶谷 恵一	
ご来賓・参加クラブ紹介		——— 休 憩 ——— (20分)	
並びにガバナー補佐挨拶			
ガバナー補佐 石川 士史			
ガバナー挨拶 武部 實様	15:45	懇親・交流会	
13:30 各クラブ発表		開会挨拶 懇親交流委員長 蛭名 修	
「RI規定審議会による定款・細則変更	15:50	乾杯 留萌RC会長 渡邊 裕久様	
に伴ってのクラブの対応は？」		アトラクション	
発表順(深川、妹背牛、留萌、羽幌)	17:15	閉乾杯 深川RC会長 佐々木弘有様	
——— 休 憩 ——— (10分)		ロータリーソング「手に手つないで」	
14:25 ガバナー講話 武部 實様	17:25	閉会の言葉	
		懇親・交流副委員長 武田 弘樹	

第41回 5月21日(日) 天候/曇

